

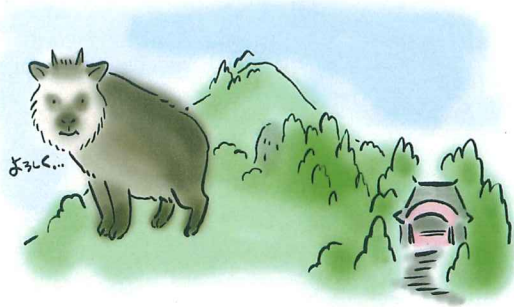
神社の社(二十九)

新参者です

御嶽ヒジターセンター

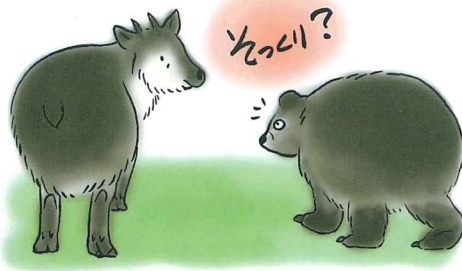
片柳 茂生

えー、お初にお目にかかります。私は、この度この御岳山に永住させて頂くかと考えております。ニホンカモシカと申します。貴重な動物だかなんだか解りませんが、一応日本国の天然記念物になっております。昔は山村の貴重なタンパク源として、また、角や毛皮は珍重されてました。そのため日本各地で多くの仲間が殺され、だぶ数が減ってしまいました。回復して数も増えて参りましたが、長野県の方では逆に増えすぎて



困つてるといふ話も聞いてます。でも、密かに私を捕らえようなんて事をすると、手が後ろに回つてしまうようでございますよ。永住を考えるに当たりまして、今までも何回か

こちらの方に調査に来たことがございます。まあ、食べ物はそのございませすし、住みごごちもなかなかと考え、たゞいま前向きに検討しているところでございます。元々私は、奥多摩でももつと山奥のしかも山が険しいところで暮らしております。急な斜面や岩場なんてへっちゃらなのでございますよ。ところが、遠い親戚でありますホンシユウジカ達が押し寄せて参りました。山が賑やかになってしまいました。元来、孤独でいるほうが好きな私は、どうもこの雰囲気になじむことが出来ません。そのよ



うな訳で、静かで、食べ物も豊富にあり、しかも住みやすいところを探して、あつちをうろうろ、こつちをうろうろとしてるんでございます。

こちらに来るようになってから、かれこれ四年くらいになりました。時々皆さんに姿を見られたり、太さが1センチ位の

の黒っぽい糞がため糞の状態で見つけられました。今年春でございましたか、熊と見間違われたこともございました。私はコロッとした体型ですし、色も鹿のような茶色ではなく、黒っぽい灰色で角も小さうございます。しかも昨年は、あちこちで

熊が目撃されたようですので、一瞬見ただけでは、熊と間違われても仕方ないでございます。

こんな私ではございますが、もしよろしければ御岳山のお仲間に加えていただけたらと思っております。また、私の姿をお見かけになりましたら、是非ヒジターセンターにご報告をお願い致します。

表紙写真 鈴木 新吾  
タカオヒゴタイ

科名 キク科  
属名 トウヒレン属  
分布 東京都・神奈川県

山中の林下にはえ、東京都の高尾山で最初に発見された。茎の下部にある葉は大きくくびれて、バイオリンのような形をしている。九月から十月に咲く花は、薄紫・濃紺・白が組み合わさり、しっとりした感じを醸し出している。

あとがき

今時このように文章を書き、校正してというような仕事は、特に女性の進出が激しいが、我々は全員が男、せめて紙面だけはむさくるしくならないようにと心がけてます。齊藤先生様、寛麗会の市村様、ヒジターセンター片柳様には、玉稿をありがとうございました。

平成十九年九月二十九日発行  
(年二回発行・非売品)  
編集 武蔵御嶽神社

印刷 (株)成和印刷  
TEL(04) 571-8500  
FAX(04) 571-9700